

2018年 6月12日
株式会社イントラスト

個人投資家説明会を開催いたしました

記

日 付：2018年 6月11日(月)

場 所：みずほ証券高崎支店

主 催：みずほ証券株式会社

参加人数：47名

このたび、みずほ証券株式会社様にご協力いただき、高崎支店に於いてご投資家の皆さまへ弊社のご案内をさせていただきました。
悪天候のなか、たくさんの投資家様にご参加いただき、たくさんのご質問を頂戴いたしました。詳細に関しましては、是非、資料をご覧くださいませ。

【本件に関するお問合せ】

株式会社イントラスト IR

(証券コード:7191)

TEL:03-5213-0805 MAIL:info@entrust-inc.jp

URL:<https://www.entrust-inc.jp/>



会社説明資料

株式会社イントラスト

証券コード
7191



本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

20180611

- 1. 会社概要**
- 2. よくわかるイントラスト –4つの特長–**
- 3. 2018年3月期 業績**
- 4. 2019年3月期 業績見通し**
- 5. 中期経営計画**

1. 会社概要

● 会 社 名 : 株式会社イントラスト

● 設立年月日 : 2006年3月

● 資 本 金 : 10億30百万円

● 決 算 期 : 3月

● 代表取締役 : 桑原 豊

● 本社所在地 : 東京都千代田区麹町1-4

● 主 な 拠 点 : 秋田市、富山市、名古屋市、大阪市、岡山市、福岡市
横浜ソリューションセンター

● 従 業 員 数 : 92名

● 事 業 内 容 : 総合保証サービス業



2つの事業で、 マーケットニーズに応える、総合保証サービス会社

保証事業

リスク+サービスのセットを保証として提供

膨大な
大手企業
マーケット



ソリューション事業

保証に関わる専門性をサービスとして提供



保証事業

債権の滞納リスクを引き受け、保証に係る各種サービスを提供

様々な契約時に必要とされる連帯保証人を、イントラストがその立場を引き受け、信用を補完する制度



例えば、家賃債務保証の場合

賃借人



賃貸人



連帯保証人



連帯保証人が必要な賃貸借契約において、
成約率を向上させるメリットがあり、機関保証のニーズは年々拡大

ソリューション事業

顧客ニーズを効率的に解決する専門的な業務支援サービスを提供

保証事業

蓄積したスキル・ノウハウ

専門サービスに展開

C&O(コンサル&オペレーション)サービス

審査業務



契約管理



集金代行



未入金案内



調査訪問



法対応支援



滞納管理



Doc-onサービス



コールセンター機能

支払い・督促通知機能

決済機能（特許出願中）

保険デスクサービス



保険募集業務

コールセンター機能

コンプライアンスに準拠した
オペレーション

顧客の固有ニーズに合わせてデザイン

柔軟な解決策を提示



個別固有の問題を解決

2. よくわかるイントラストー4つの特長ー

【証券コード】 7 1 9 1

「 ナ イ ク イ 」



－ 4つの特長 －

1/4.
業界No1.の
収益率
生産性

効 率

2/4.
ストック型
ビジネスで
安定成長

安 定

3/4.
医療保証
介護保証
養育費保証

挑 戦

4/4.
株主配当
株主優待

還 元

1/4.
業界No1.
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

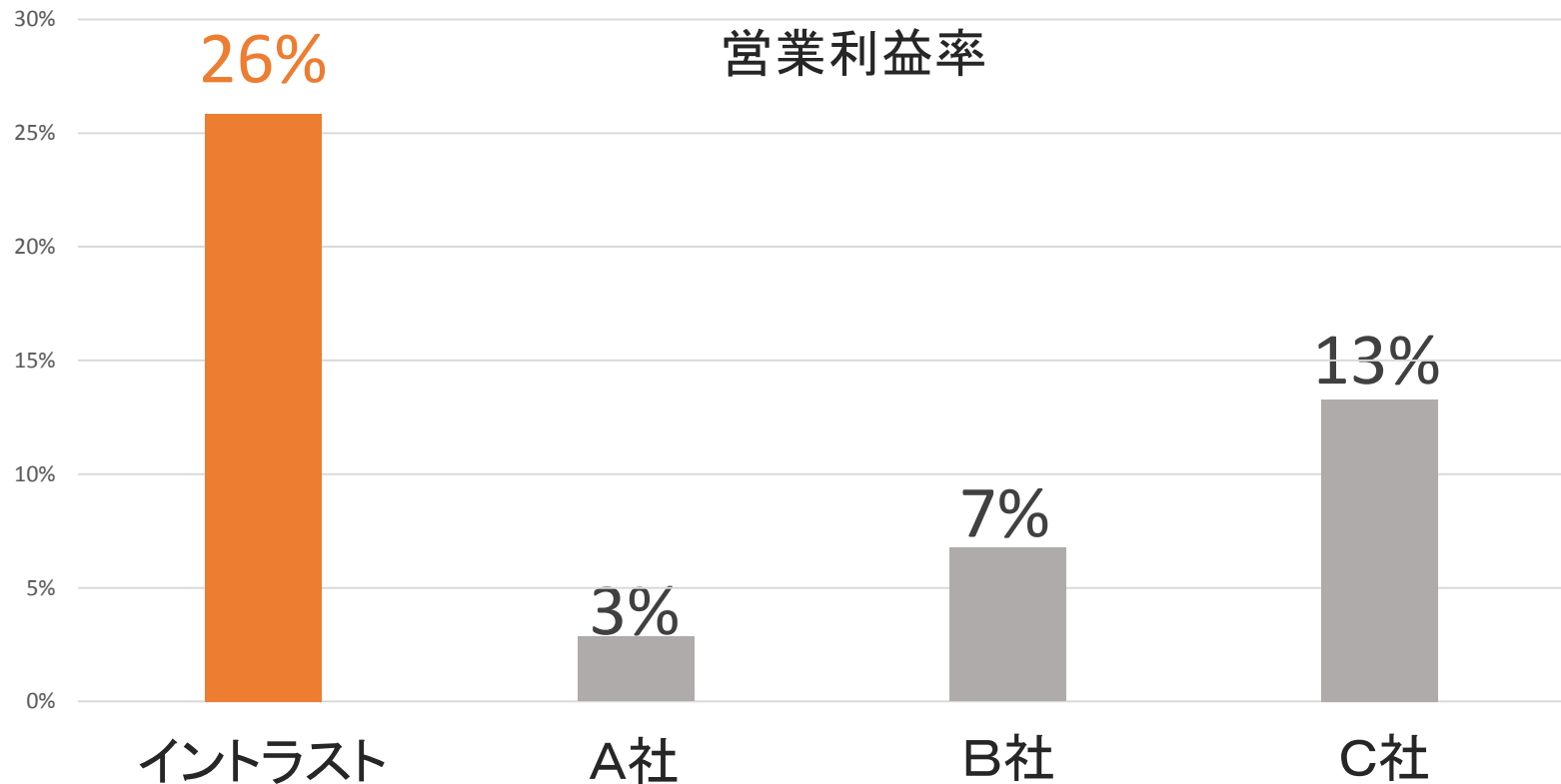
7 1 9 1
「ナイクイ」



効 率

イントラスト 利益率 業界NO.1

家賃債務保証を提供する上場会社
2017年度第3四半期時点



1/4.
業界No1の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

7 1 9 1
「ナイクイ」



効 率

イントラスト 労働生産性 業界NO.1

家賃債務保証を提供する上場会社
2017年度第3四半期時点



1/4.
業界No1の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

安定



イントラスト 安定成長

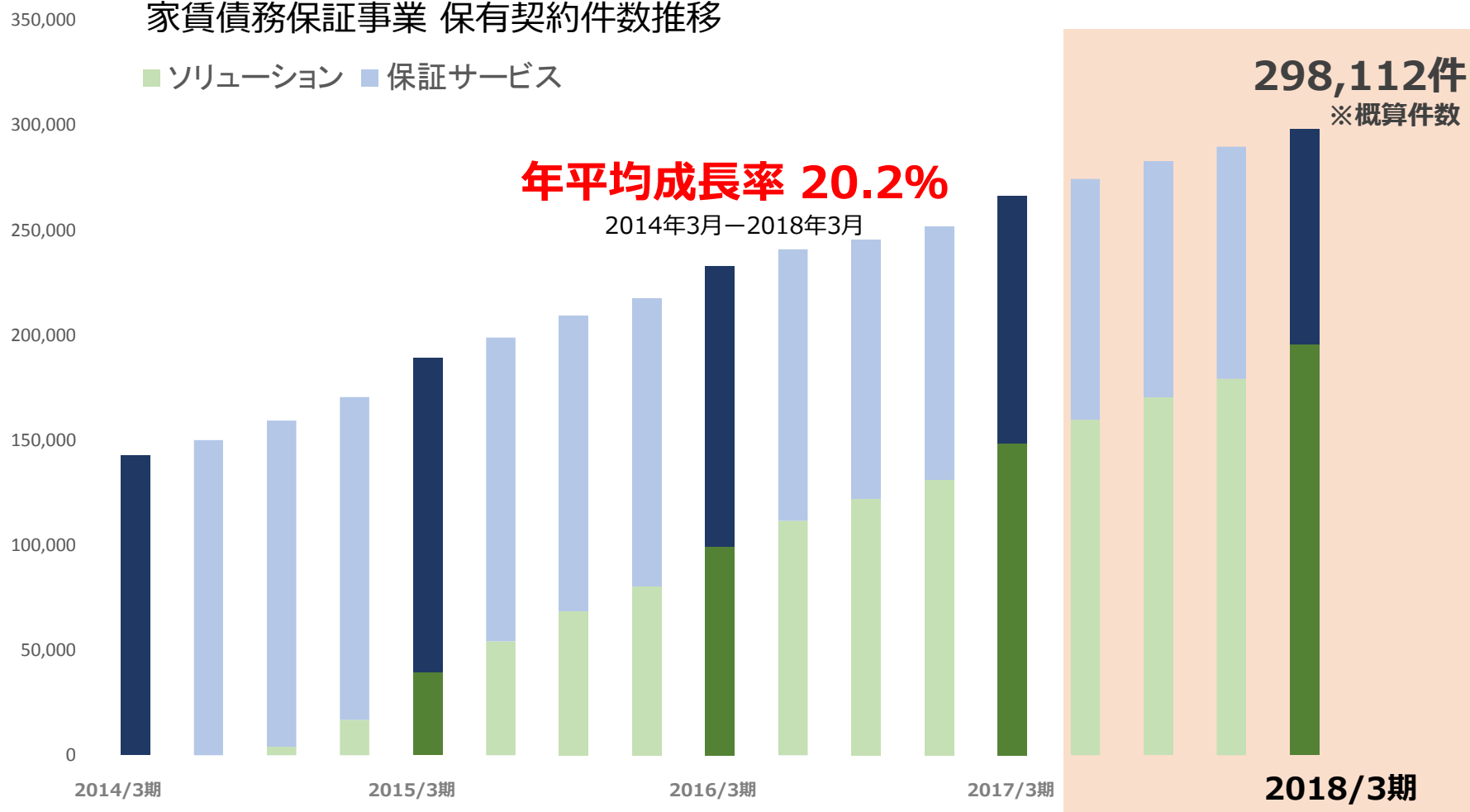
(単位：件)

家賃債務保証事業 保有契約件数推移

■ ソリューション ■ 保証サービス

年平均成長率 20.2%

2014年3月－2018年3月



1/4.
業界No1の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

7 1 9 1
「ナイクイ」



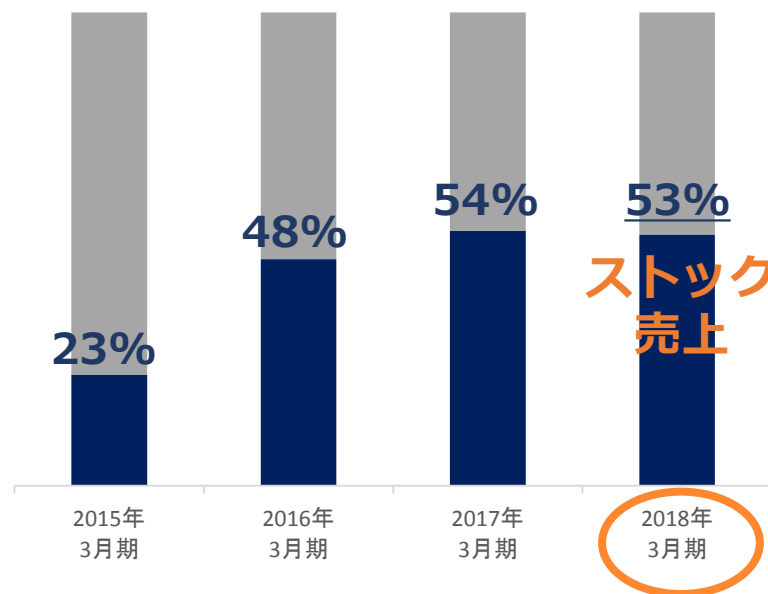
安定

イントラスト 安定したビジネスモデル

<ストック型ビジネスモデル>



<ストック売上高比率>



1/4.
業界No1の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

7 1 9 1
「ナイクイ」



挑 戦

イントラスト 社会問題 解決へ

医療機関



医療費未収金問題

【法律】医療法 改正
外部監査の義務化

【厚生労働省】

2007-2008年検討会実施
医療費未収金問題

介護施設



高齢者介護問題

【法律】民法 改正
保証人保護 保証極度額明示

【国土交通省】

2020年までの目標設定
サービス付き高齢者向け住宅

1/4.
業界No1.の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

7 1 9 1

「ナイクイ」



挑 戦

イントラスト 医療費未収金問題 解決へ

医療費未収金問題

病院経営 悪化

地域医療 未整備

平成30年4月決算より

外部監査 義務化

連帯保証人から機関保証へ

医療費用保証

健全化

充実

医療財政 改善



画像はイメージです

1/4.
業界No1の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

挑 戦

7 1 9 1
「ナイクイ」



イントラスト 高齢者介護問題 解決へ

超高齢社会

独居・孤独死 増加

地域社会での見守り

介護施設 整備・拡大

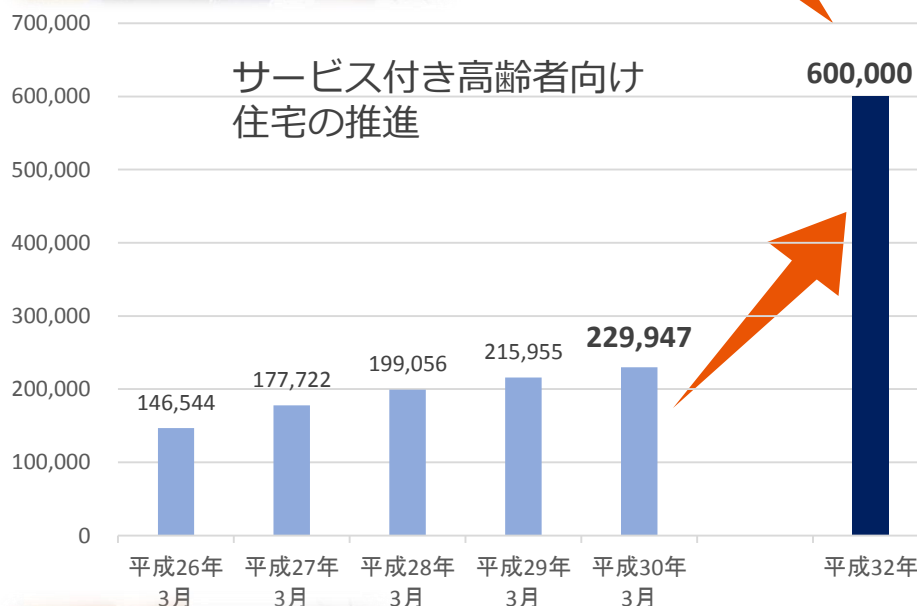
連帯保証人から機関保証へ

介護費用保証



目標
60万戸

「サ高住」
戸数(戸)



画像はイメージです

※「サービス付き高齢者向け住宅」
登録事務局公表データより作成

1/4.
業界No1.の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

挑 戦

7 1 9 1
「ナイクイ」



イントラスト社会問題 解決へ 業務提携 拡大

医療機関

〔業務提携〕

94 医療機関

(前年比 **162%**)

20,577 病床

(前年比 **148%**)

介護施設

〔業務提携〕

142 介護事業者

(前年比 **121%**)

(2018年3月末時点)

1/4.
業界No1の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

7 1 9 1
「ナイクイ」



挑 戦

イントラスト 未払養育費問題 解決へ

離婚件数 高水準

精神的・経済的 支援

青少年の健全な育成

母子家庭の自立インフラ

養育費を
受取る方

原契約

公正証書
または
離婚協議書

養育費を
支払う方

保証契約

養育費を受取る方へ
毎月イントラストから送金

保証委託契約

養育費を支払う方から
毎月イントラストが引落

イントラスト
＜連帯保証代行＞

2018年4月ー

養育費保証



画像はイメージです

- ・未払い養育費の立替
- ・養育費を支払う方との交渉
- ・法的手続きサポート

1/4.
業界No1.の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

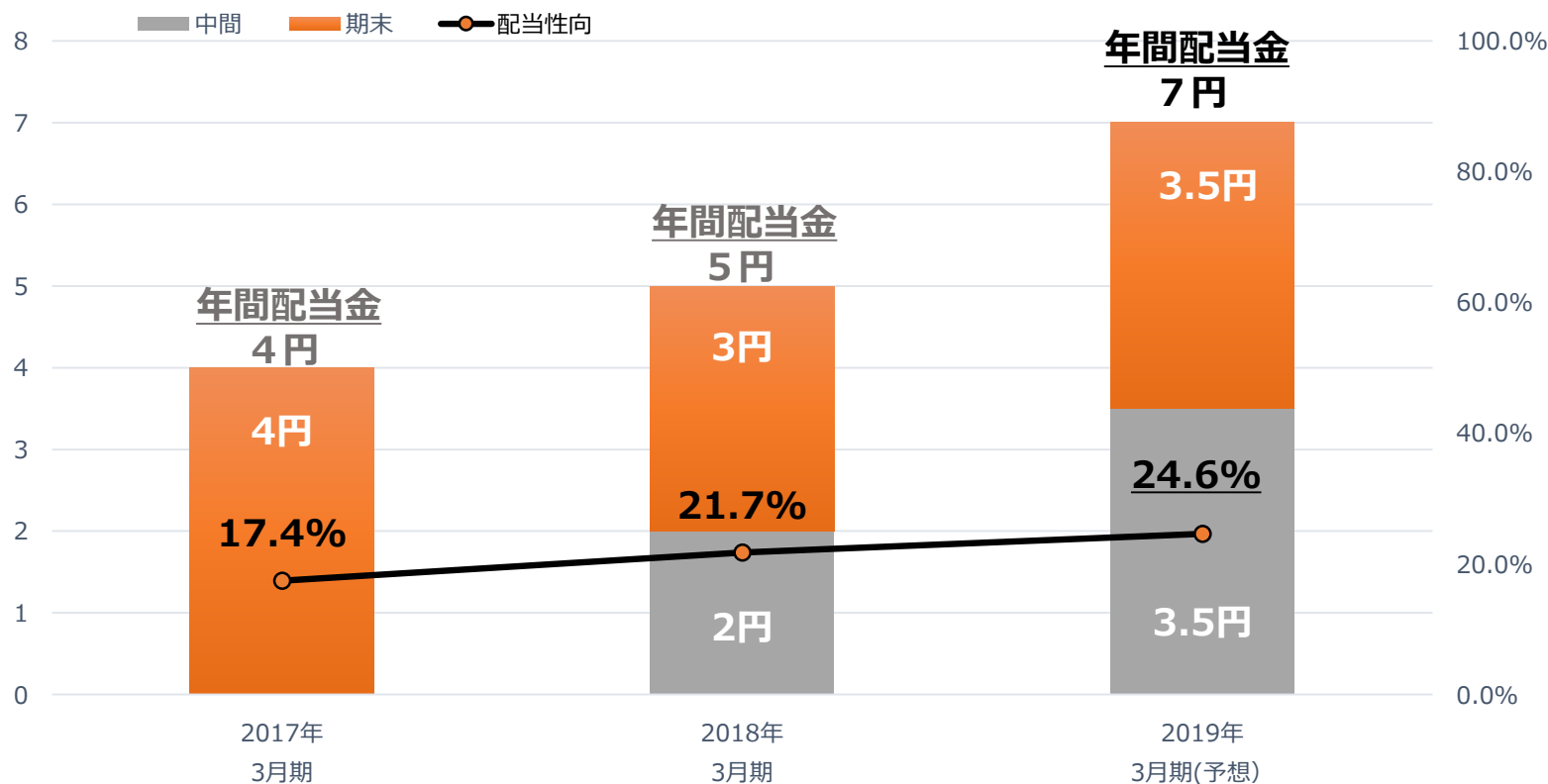
4/4.
株主配当
株主優待

還元

7 1 9 1
「ナイクイ」



イントラスト 株主配当 増配



* 2017年3月期の配当については、普通配当3円、記念配当1円（東証マザーズ上場記念）となっています。

* 2018年3月期の配当については、通期業績予想の上方修正と同時に期末配当の上方修正（1株当たり2円から3円）を実施しています。

1/4.
業界No1の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

還元

7 1 9 1
「ナイクイ」



イントラスト 株主優待制度 導入

毎年期末時点にて当社株主名簿に記載または記録された株主様のうち、当社株式 1 単元以上を保有する株主様を対象に**一律500円分のQUOカード**を贈呈。
平成30年3月期より開始。

1 単元：100株

株式分割後は、1 単元を保有する株主様も対象。
株主優待制度の実質的な拡充。

1/4.
業界No1.
の
収益率・生産性

2/4.
ストック型ビジネス
で安定成長

3/4.
医療・介護・
養育費保証

4/4.
株主配当
株主優待

7 1 9 1
「ナイクイ」



－ まとめ －

1/4.
業界No1.
の
収益率
生産性

効 率

26%

営業利益率
(2018/3月期)

2/4.
ストック型
ビジネスで
安定成長

安 定

20%

保有契約件数
年平均成長率
(2014/3-2018/3)

3/4.
医療保証
介護保証
養育費保証

挑 戦

医療 162%
介護 121%
業務提携数
(前年同期比)

4/4.
株主配当
株主優待

還 元

7円
年間配当
(2019/3月期予想)

3. 2018年3月期 業績

売上高

2,951百万円（前年同期比**109%**）

営業利益

772百万円（前年同期比**127%**）

四半期純利益

508百万円（前年同期比**124%**）

**3 期連続
増収増益**

営業利益
前年同期比 **27%** ↑

主な要因

- ソリューション事業
 - ・C&O(コンサル&オペレーション)
 - ・保険デスクサービス
 - ・入居申込審査業務 **NEW**

これらを中心にソリューション事業が前期比27.6%増加し成長の主な要因となった。新設した横浜ソリューションセンターが功を奏した。

ソリューション事業の成長と業務効率の更なる改善により、過去最高の営業利益および高水準な成長を実現

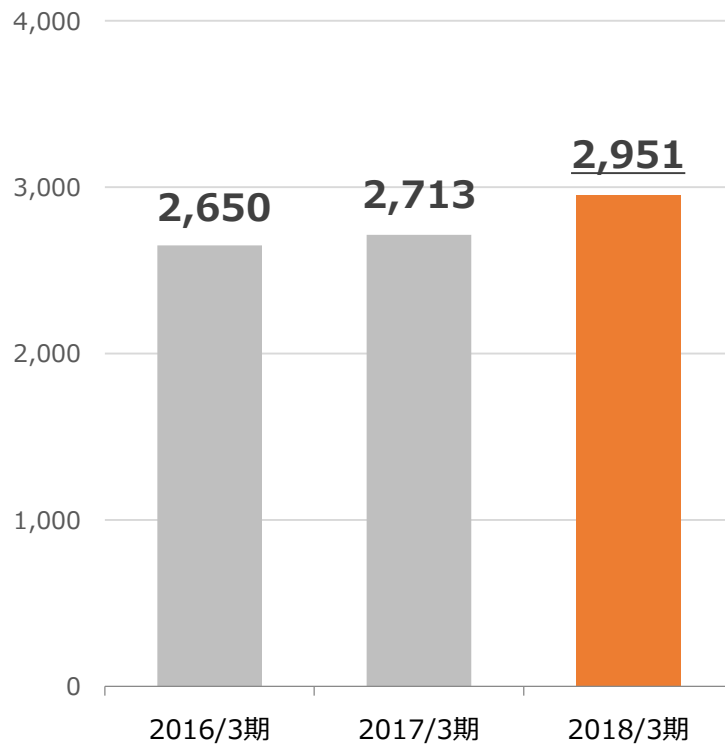
(単位：百万円)

	2017年 3月期 (実績)	2018年 3月期 (実績)	前期比 (増減率)
売上高	2,713	2,951	8.8%
営業利益	608	772	27.0%
経常利益	598	752	25.8%
当期純利益	409	508	24.3%

営業利益率は3期連続20%超、26.2%は過去最高 安定的な高収益事業基盤を確立

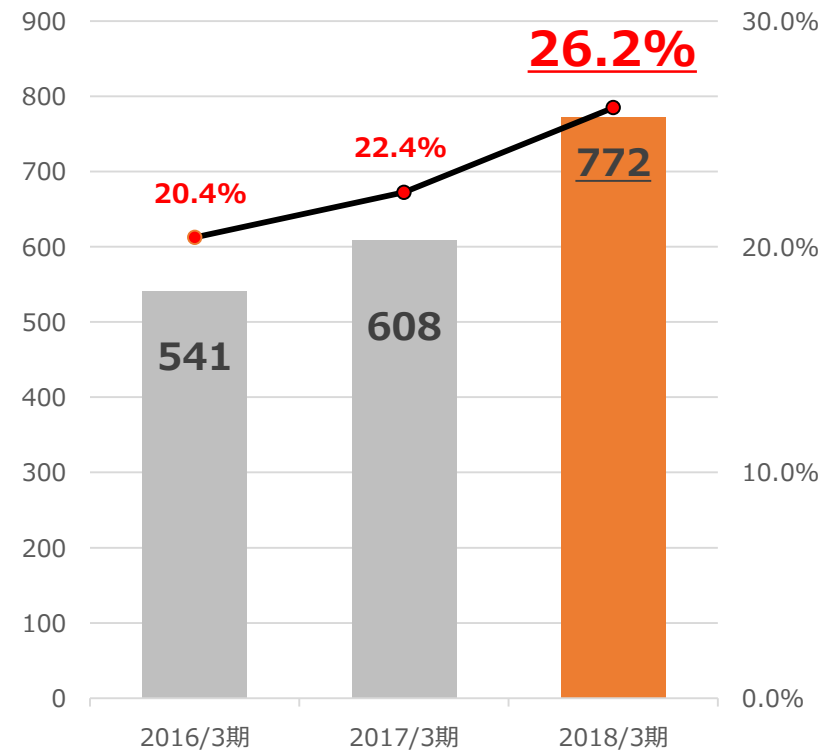
売上高

(単位：百万円)



営業利益・営業利益率

(単位：百万円)



4. 2019年3月期 業績見通し

業績見通しハイライト

2019年
3月期

・ 売上高成長率 17%（予想）

⇒ プラス寄与

● **ソリューション事業**

- ・ C&O（コンサル&オペレーション）
- ・ 保険デスクサービス
- ・ 入居申込審査業務

● **保証事業**

- ・ 医療費用保証/介護費用保証
- ・ 養育費保証 **NEW**

・ 高い利益成長持続、営業利益成長率 20%（予想）

・ 高い収益性維持、営業利益率増加 27%超（予想）

・ 株主還元は継続的に上昇、配当性向 25%（予想）

前年を上回る売上成長と高水準な利益率の維持により 高収益を実現

(単位：百万円)

	2018年 3月期 (実績)	2019年 3月期 (予想)	前期比 (増減率)
売上高	2,951	3,440	16.5%
営業利益	772	925	19.7%
経常利益	752	925	23.0%
当期純利益	508	630	23.8%

5. 中期経営計画

Zero to One

常に『ゼロからイチ』を実現します

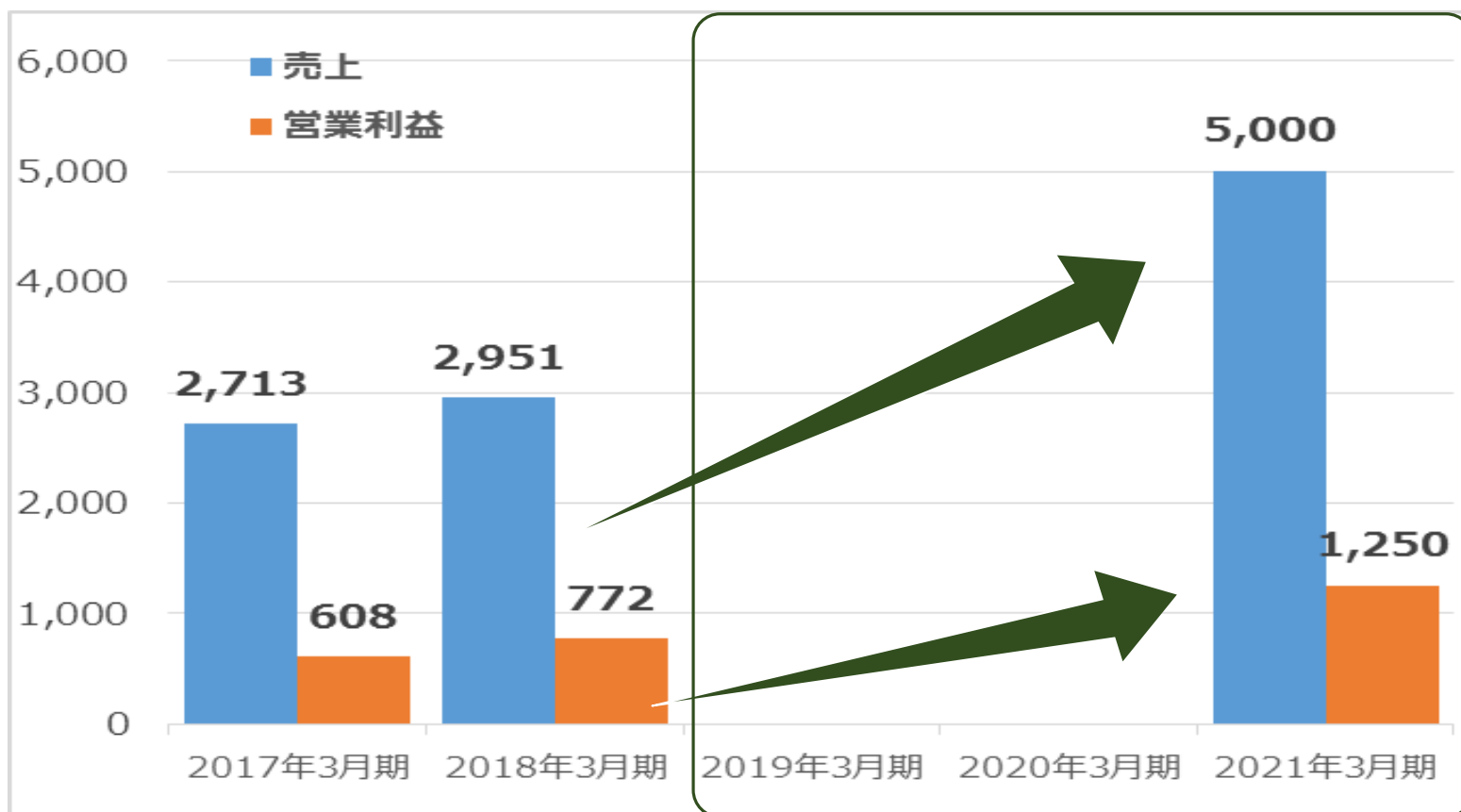
中期経営目標
(2021年3月期迄)

売上高
5000百万円

営業利益
1250百万円

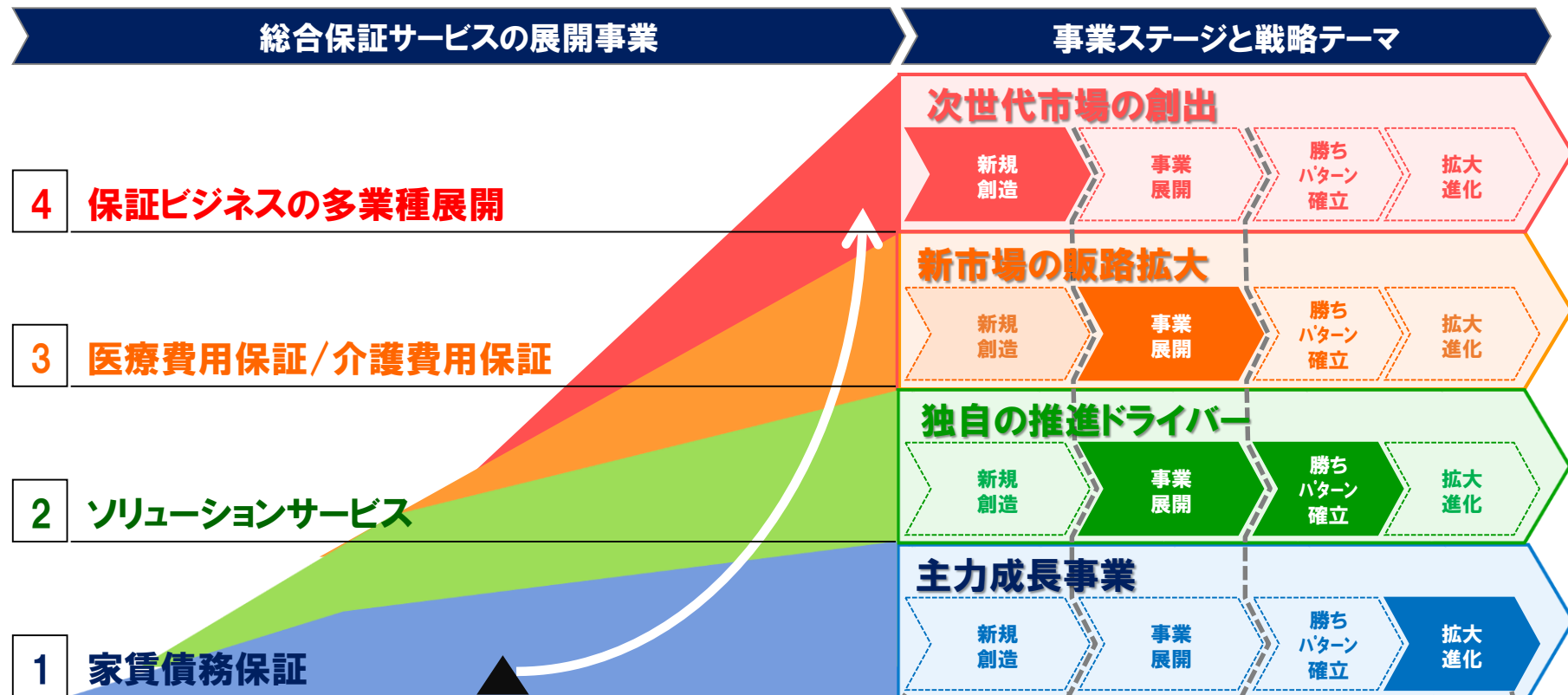
営業利益率
25%

単位: 百万円



●事業展開

総合保証サービス会社として、保証商品およびソリューションサービスを、創造、展開、拡大、進化させます。事業ステージ毎の課題を解決し、付加価値の創出、生産性の向上、差別化の実現を目指します



●事業投資

ステップ・バイ・ステップで投資を実行。
事業機会が持つ成長チャンスと
損失リスクの二面性を見極めます

成長機会へ
投資

①挑戦投資
新たな事業機会に
向けた探索、
トライアルなど

②準備投資
市場の確立を
見据えた前準備

③実現投資
稼ぐ事業の成長、
競争力強化を
実現

成長投資、株主還元、経営効率性、財務健全性の4つを重視し、バランスの取れた投資・財務戦略を実現する

1. 成長投資

●投資スタンス

ステップ・バイ・ステップ。

事業成長を段階的に見極め投資を実行

●投資機会

①挑戦投資

新たな事業機会に向けた探索、トライアルなど

新たな事業機会の発掘

- ・実験プロジェクト運営
- ・社内提案のチャレンジ
※ESP制度
- ・テストマーケティング
- ・M&A など

70～150百万円

②準備投資

市場の確立を見据えた前準備

事業化への体制確立

- ・プロトタイプシステムの構築
- ・専門部署、要員の確保
- ・プロモーションの補強
- ・M&A など

80～150百万円

③実現投資

稼ぐ事業の成長、競争力強化を実現

事業強化、収益増加

- ・保証新商品開発
- ・IOT, AIの実証実験
- ・営業力の強化
- ・基幹情報システム構築
- ・大型ソリューションセンターの開設
- ・M&A など

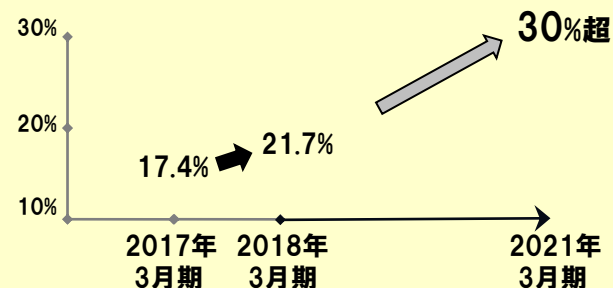
500～700百万円

投資目安: 650～1000百万円

2. 株主還元

●配当性向

2021年3月期末迄に30%超を実現



3. 経営効率性

●ROE

20%以上を維持し、経営の効率性を重視する

4. 財務健全性

●自己資本比率

60%を目処に財務健全性を確保する

MISSION

**イントラストは保証スキームで社会インフラを提供し、
サービスと流通の活性化を実現します。**

株式会社イントラスト

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

問合せ窓口：株式会社イントラスト IR

Email : info@entrust-inc.jp